

2.12 地方公共団体の環境行政への満足度及び今後求めること

地方公共団体の環境行政への満足度は、「(まあ)満足している」(「満足している」及び「まあ満足している」の合計)の割合が16.9%となり、前年度(9.9%)よりも高くなった。「(あまり)満足していない」(「あまり満足していない」及び「全く満足していない」の合計)の割合も24.5%となり、前年度(32.1%)よりも低くなっていることから、満足度が前年度よりも高まっているといえる。

また、満足度は国の環境行政への満足度よりも高い結果となった。

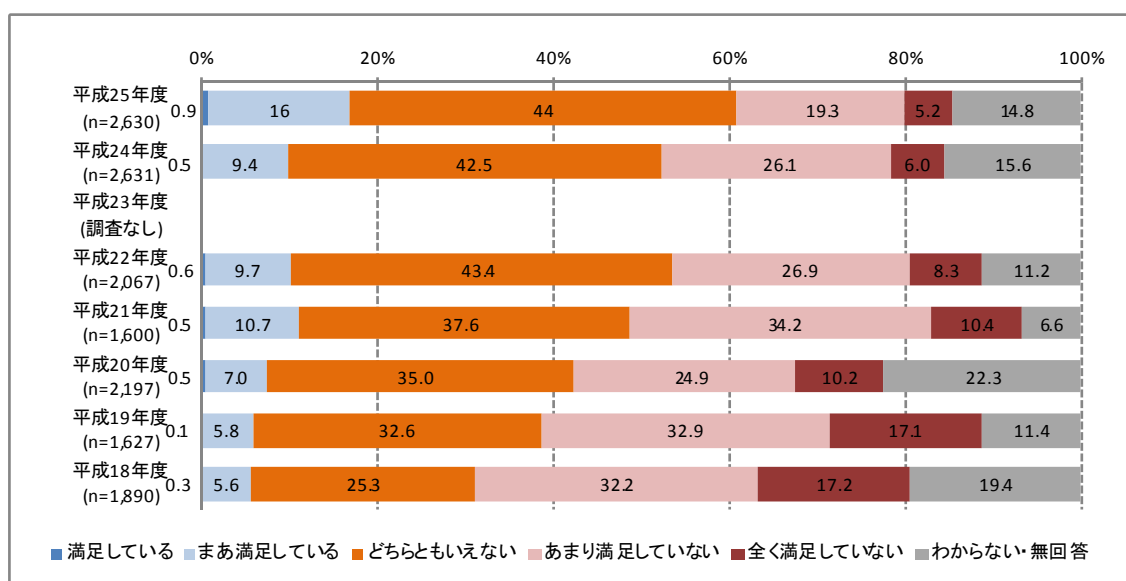


図 62 地方公共団体の環境行政への満足度（時系列）

地方公共団体の環境行政へ「(あまり)満足していない」(「あまり満足していない」及び「全く満足していない」の合計)に、地方公共団体の環境行政へ求めることを聞いたところ、ほとんど全ての項目で割合が減少したが、「温室効果ガス排出量等の数値目標の厳格化」、「環境税等のグリーン税制の導入」及び「その他」でのみ割合が増加している。

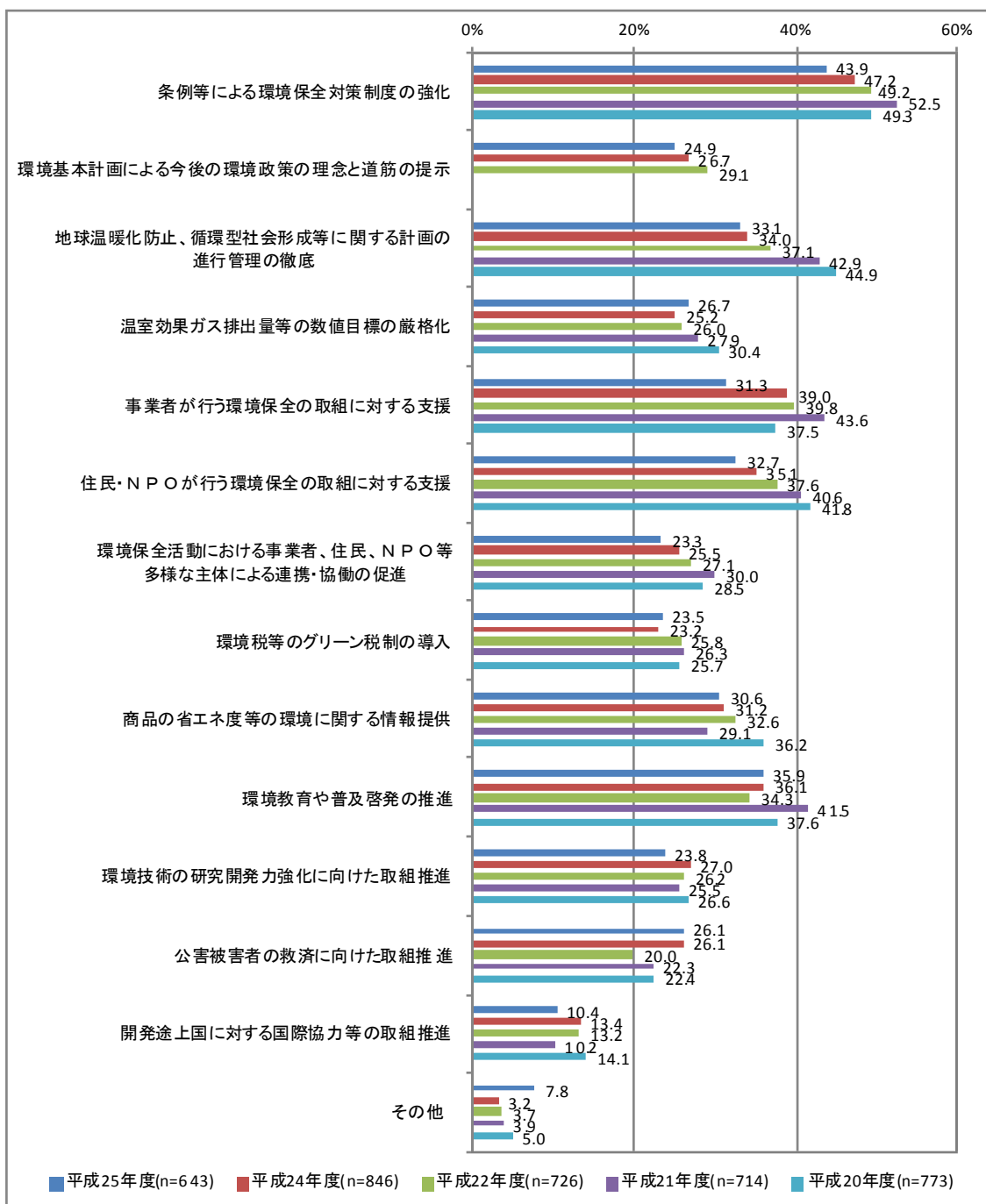


図 63 地方公共団体の環境行政に求めること（時系列）

※前問で「あまり満足していない」または「全く満足をしていない」と回答した人を対象としたもの